

No. 2-3

事務事業評価シート1-1

は、プルダウンメニューから選択

事務事業No. 02 - 3

事業分類		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		公的関与	3	作成日	28年 5月 19日		
事務事業名		情報提供事務（ホームページ・メール配信サービス等）				シート作成部署			
総合計画上の位置付け	基本施策	6 語らいのあるまち				課名	政策課	係名	広報秘書係
		6-2 人と人が交流するまちをつくる				シート作成者			
	主要施策	6-2-1 情報化の推進				予算費目	会計	一般	
		③ 町民への情報発信の強化					款	2	
				項	1				
				目	2				
個別計画名									
住民との関わり		特になし							
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）			目的（どういう状態にしたいのか）					
	住民、事業者、在勤者			町の行事や催し、事業、行政運営の方針などについて周知し、参加等呼びかけるとともに、双方向の情報交流によって町との連携・参画体制を確立する。					
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		インターネットを通じて町の情報を発信する手段としてホームページとメール配信サービス、H24からはソーシャルネットワークサービスの利用も始めている。インターネットは社会のインフラとして無くてはならないものになってきており、より新しい情報を住民に提供する手段としては有効に活用できるものとなっている。また従来からのマスコミ等パブリシティも活用している。							
事業期間		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 年度 ~ 平成 年度（年間） <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし							
根拠法令・要綱等									
		平成26年度（決算）		平成27年度（決算）		平成28年度（予算）			
全体事業費（千円）A+B		3,984		3,556		3,210			
財源内訳	国庫支出金	0		0		0			
	県支出金	0		0		0			
	地方債	0		0		0			
	その他特定財源	0		0		0			
	一般財源	2,268		1,840		1,842			
直接事業費（千円）A		2,268		1,840		1,842			
人件費（千円）B		1,716		1,716		1,368			
内訳	一般職員（人・千円）	0.26人	1,716	0.26人	1,716	0.18人	1,188		
	臨時職員（人・千円）	0.00人	0	0.00人	0	0.10人	180		
成果指標	成果指標名			単位	27年度		28年度	29年度	
					目標	実績	(目標)	(目標)	
	①	町ホームページ閲覧件数		件	250,000	262,645	260,000	260,000	
	②	メール配信サービス登録者数		人	2,200	2,592	2,600	2,600	
③	◆町の情報通信網（インターネット、ケーブルテレビなど）の整備状況についての満足度		%	50	38	-	-		
説明	◆は平成27年度にアンケートを実施した。次回は平成32年度実施予定。								

事業名	情報提供事務（ホームページ・メール配信サービス等）	シート作成課	政策課
-----	---------------------------	--------	-----

一次評価者	政策課長	二次評価者	総務部長
-------	------	-------	------

評価項目の説明	チェック項目		一次の評価又は説明		
	一次	二次			
必要性	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。</li> <li>2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。</li> <li>3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。</li> <li>4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。</li> <li>5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。</li> <li>6. 国や県のサービスと重複している。</li> <li>7. 民間のサービスと競合している。</li> <li>8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。</li> </ol>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	インターネットは町の情報をタイムリーに発信できる手段であり、世界中の人がどこからでも見ることができるため、その役割は年々重要なものとなっています。	
有効性	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。</li> <li>2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。</li> <li>3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。</li> <li>4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。</li> </ol>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	インターネットは、いつでも手軽に町の情報を得ることができ、現在の時代に対応した有効な情報伝達手段です。	
達成度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。</li> <li>2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。</li> <li>3. 概ね目標を達成していると思う。</li> <li>4. 十分に目標を達成していると思う。</li> </ol>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	H24年度にホームページのレイアウトのリニューアルを行い、以前と比べ、必要な情報をさらに見つけやすいようにしました。その他各種インターネットサービスを活用しています。	
効率性	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。</li> <li>2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。</li> <li>3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。</li> <li>4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。</li> <li>5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。</li> <li>6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。</li> <li>7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。</li> </ol>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	その時々更新できることや、紙を使わない面から効率的です。また、パソコンや携帯電話等情報機器を用いない家庭にあっては、「広報とういん」や行政情報番組により情報を提供しています。	

本事務事業の実施適切性の説明

インターネットは、現在のICT社会を象徴する情報媒体の一つであり、スマートフォンの誕生から若者を中心にこれまで以上に身近な存在になりました。平成27年度のアンケートでも町のホームページを見たことのある人が増加しており、ホームページの活用は若い世代には有効な手段です。またメール機能はこれまでの携帯電話でも受信でき、町内外に本町の情報をより早く正確に発信することができます。どちらも有効に利用していただけるものであり、今後も内容の充実を図っていきます。

一次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	(8) B	(8) A
今後の方針	休・廃止	見直し		継続	拡大		
	○						
今後の改革・改善目標	今後もホームページの内容を充実させ、アクセス件数の増加を図ります。メール配信サービスについては様々な情報の配信を積極的に行い、登録者の増加を図ります。また、ソーシャルネットワークサービスなど新しい民間インターネットサービスの利用による、広報広聴活動を行っていきます。						

二次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	(8) B	(8) A
今後の方針	休・廃止	見直し		継続	拡大		
	○						
コメント	ホームページを見やすくするには全体を一元管理する担当が必要となります。特に庁内全体の記事等の一元管理が重要と考えます。						

二次評価に対する課の考え方							
---------------	--	--	--	--	--	--	--

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	1	現在の手段を継続する		
------------	------	----	------	---	------------	--	--